

報道関係者 各位

令和3年10月15日
四国大学／四国大学短期大学部
学長 松重 和美

四国大学卒業生 書家 上田普氏による作品展について

平素は本学の教育研究活動にご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

1996年に四国大学を卒業、本学非常勤講師を務め、京都を拠点に書家として活躍する上田普（うえた ひろし）氏の作品展が、10月1日から31日の間、森珈琲店（徳島市寺島本町）において開催されています。

「蹟 上田普 作品展」

会期：2021年10月1日（金）～31日（日） AM8:00～PM6:00 ※水曜定休

会場：森珈琲店 <https://www.moriko-hi-tenn.jp/>

徳島市寺島本町西1丁目5-7 徳島駅前ターミナルビル1F

TEL 088-623-6198

10月17日・18日、30日・31日の午後は上田氏が会場に来場予定

「書家 上田普 プロフィール」

1974年兵庫県生まれ。幼少の頃から母親の元で書を学ぶ。

1996年四国大学書道コース卒業。1998年中国・杭州大学留学。2002年制作の場を京都に移す。2005年京都市美術協会より新鋭美術作家に選出。その後数々の国内外のアートイベントに参加する一方、NMB48、男前豆腐店、叶匠寿庵、柗家旅館、前田珈琲等の商品ロゴの制作や監修。また国際会議であるUFI TOKYOにてオープニングアクトとしてVRを使った書のライブパフォーマンスを披露。東アジア文化都市・京都2017のプロモーション映像制作など最先端の映像制作にも関わる。<http://www.uetahiroshi.com/>



「上田氏よりコメント」

私が学生の頃、美術への刺激は美術館か森珈琲店さんで頂いていました。

今回の私の作品は卍（りっしんべん）を書いた「立心」と「行」です。

- ・「立心」はまさしく今の時期に心を奮い立たせて欲しいというおもい。
- ・「行」は（いく、おこなう、ぎょう）の読みの通り、コロナを向かえた事で悩んだ私達の行き先。行動制限され、自制せざるを得なかった行い。

それは正しく自分達を試されているかの様な修行の様なモノ。という事が「行」の文字の中に集約されていると感じての作品です。

今をとらえて表現する、新たな価値を提案するというのが現代アートであり、その作品をごくシンプルにみせるというのが今の主流です。また、森珈琲店さんはお客様が寛ぐ場ですので、作品で埋め尽くすのではなく、その場にあった空間を作り出す事も必要とされる。そういう意味で、作品展示には空間を生かしつつも気持ちの良い距離を保つ様にした結果、2点というシンプルな展示になりました。

発表会と思えばできるだけ沢山の作品をとというのが人情ではありますが、そこをぐっと押さえて必要なモノを必要な所へとする事で、よりひとつの作品に集中して見て頂ける様になっていると思います。

こういう空間作りの仕方もあると学生達、今後美術を目指す人達に向けての提案の意味も込めて展示させて頂きました。

制作動画 : <https://youtu.be/54igEWW1S7g>



書と照明デザイン、音楽、ダンス等を融合したパフォーマンスを行うなど、常に新しい挑戦をしている上田普氏の作品展について、取材等ご検討くださいますよう、お願い申し上げます。

以上

<本件に関する問合せ先>

四国大学 大学広報戦略室 今出

TEL: (088)665-9578(平日 9~17時)